



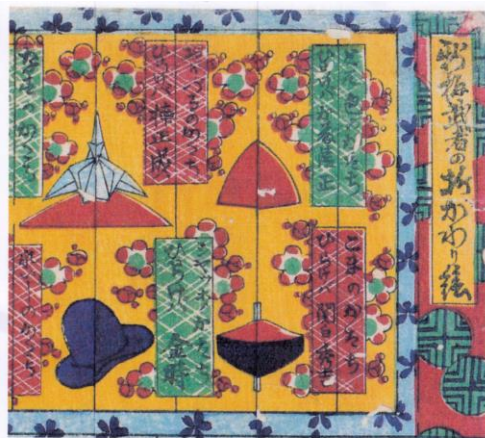
Fig. 1 しかけ絵本“Imagine”の表紙外観1)



Fig. 2 折り込みを開いた様子



Fig. 3 単行本「Z折りの絵」の外観2)



とろ包のかたち	こまのかたち
ひらけバ加藤清正	ひらけバ関白秀吉
おりづるのかたち	シャッポのかたち
ひらけバ 楠正成	ひらけバ 金時



Fig. 4 江戸の遊び絵「新板武者の折りかわり絵」が変化する様子

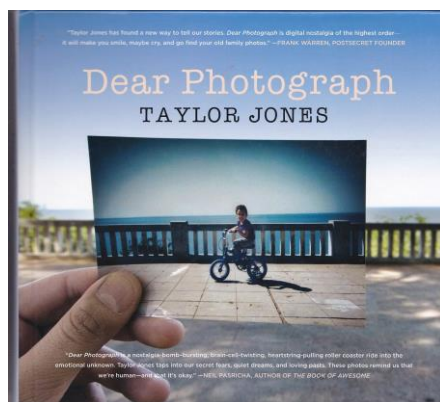


Fig. 5 写真集“Dear Photograph”4)の表紙外観



Fig. 6 写真集の裏表紙

## 「画像からくり」

## 第36回 江戸の遊び絵の伝統

## 36 The tradition of playful painting in the Edo period

桑山哲郎

写真が紙焼きプリントとして普及するのに並行し、別々に撮影された写真を繋ぎ合わせて新しい作品とすることが行われ始めた。これは手書きの絵画や版画の時代からの伝統を受け継いだものであった、プリントの周囲をトリミングするだけで、画面では見えていない周囲を推測した結果が大きく異なることがある。また、画面外については何通りも推測が成り立つ。画像の持つこの様な特性を前提に、古くからいるような「遊び絵」が登場している。

Fig. 1 をご覧いただきたい。国内でも多くの書店で目につく絵本で、何か訳がありそうな大きな女性の顔が目立つ。2005年に刊行された“Imagine”というタイトルの、しかけ絵本<sup>1)</sup>である。かなり著名な絵本で、動画共有サイト YouTube から、変形の様子を知ることができる。

Fig. 2 は、折り込まれているページを開いている途中の状態である。女性は大きく口を開いてお菓子を食べようとし、帽子も少し高くなっている。さらに開くと、帽子は皿の上に盛られた果物と、ハンバーガーのパンに変わる。大変ダイナミックな変化で子供には喜ばれる絵本である。

折り込みのしかけは、子供の想像力あるいは創造力を育成するのにも有用であるという観点で、教育分野で活用されている。Fig. 3 は、教育現場での成果を紹介した本である。タイトルは「Z 折りの絵」<sup>2)</sup>で、副題に「わき出す発想、ひろがる空想」、「コーヒーカップが小鳥に」とある。まず折った状態で絵を描き、次に折り目を開き、空想力を働かせて元の絵の間の空間を埋める。この様なテーマが、一冊の本になって刊行されているのは意外である。

この様な探索を続けていくうちに、江戸の遊び絵に出会うことができた。「折り替わり絵」などの名前で江戸時代から明治にかけ、多数の絵が版画として量産されていた様である。大変魅力的な図柄が多いのだが、折り込みを開くことによる変化が良く分かる例を、Fig. 4 として紹介する。折り込んだ状態と、開いた状態が解説の言葉として書き込まれているが、

着色された模様と重なり印刷からは読みにくいので、書き出してみた。最初の図、右上は「とそ包のかたち」と解説があり、「ひらけバ加藤清正」とある。武将の姿を参照いただきたい。説明文は、「おりづるのかたち」、「ひらけバ楠正成」と続く。この絵図は「歌川国利 新板武者の折かわり絵」(しんぱん むしゃのおりかわりえ)<sup>3)</sup>とされているが、同種の出版物が数多く存在したと思われる。折り込んだ状態と、開いた状態を対比させ、変化をお楽しみいただきたい。

一般家庭の写真を用い、現在の風景と懐かしい写真を連動させることで感懐にふけるという試みが行われている。Fig. 5 は、“Dear Photograph”というタイトルの写真集<sup>4)</sup>の表紙、Fig. 6 は裏表紙である。自分が幼い頃に三輪車に乗り、また祖父と魚釣りをした体験が写真に残されていて、その場所でプリントを手を持つことで現在の風景と繋げてみる。「写真文化」の活動といえるのだが、驚くのはそのホームページである。この写真集の多くの画像が大きく掲載されているので、写真集を購入する必要が無い程である。写真をプリントで楽しむという行為が、新たな社会的な活動につながっているといえる。

改めて Fig. 4 をご覧いただきたい。江戸の遊び絵「折かわり絵」の伝統が、現代も連綿と受け継がれ、多くの分野に影響を与えていることが実感される。

## 参 考 文 献：

- 1) Norman Messenger, “Imagine”, Walker Books, London, U.K. (2005).
- 2) 久谷淳, 山屋敬典, 編著, 「Z 折りの絵」, 大日本絵画 (1991).
- 3) 稲垣進一ほか監修, 「江戸の遊び絵づくし」, (株) アートワン, (2016).
- 4) Taylor Jones, “Dear Photograph”, William Morrow, An Imprint of Harper Collins Publishers, New York, (2012).